

(平成24年10月28日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成24年度（第4回）会計実務検定試験 財務諸表分析

審査基準

【1】

1	2	3	4	5
×	○	×	○	×

各2点×5=10点

【2】

問1

(1)	(2)	(3)
売上総利益	営業利益	経常利益

各1点×3=3点

問2

1	2	3	4	5	6
e	c	d	c	c	g

各1点×6=6点

問3

①	②
ア	ウ

各1点×2=2点

【3】

問1

	分析指標名	前期	当期
①	総資産負債比率	66.1%	65.2%
②	流動負債営業キャッシュ・フロー比率	20.9%	31.7%
③	流動比率	115.0%	112.5%
④	当座比率	65.8%	68.8%
⑤	固定長期適合率	87.2%	85.0%
⑥	売上債権対仕入債務比率	65.0%	67.6%

各3点×12=36点

問 2

総合的に判断すると、当期は前期に比べて安全性において (a.) 優れている b. 劣っている。

1 点

理由
<p>ア 短期の安全性の視点</p> <p>流動比率は前期の方が優れているが、その差はわずかである一方、当座比率・売上債権対仕入債務比率については当期の方がわずかによい。そこで、流動負債営業キャッシュ・フロー比率を見ても、当期の方が圧倒的によい。したがって、当期の方が優れている。</p>
<p>イ 長期の安全性の視点</p> <p>総資産負債比率と固定長期適合率のいずれも当期は前期に比べて改善されている。したがって、当期の方が優れている。</p>

6 点

【4】

問 1

1	2	3	4
ア	ウ	カ	カ
5	6	7	8
ア	ウ	カ	カ

各 1 点 × 8 = 8 点

問 2

a , c

2 点

問 3

営業利益	90 百万円
販売費及び一般管理費	1,710 百万円

各 2 点 × 2 = 4 点

【5】

問 1

選択した指標の記号	a
-----------	---

2 点

問 2

1株当たり純資産	170 円
1株当たり当期純利益	15.5 円
配当性向	9.7 %

各 2 点 × 3 = 6 点

問 3

1	2	3	4
ウ	ア	オ	ケ

各 1 点 × 4 = 4 点

問 4

	S 社	T 社
株価収益率	11.6 倍	8.6 倍
株価純資産倍率	1.1 倍	0.7 倍

各 2 点 × 4 = 8 点

問 5

(S) 社の方が割高である。

2 点